



第15回 帝京大学教職大学院フォーラム ～子どもを見つめて～

「不登校の理解と支援」

－多様で適切な教育機会を保障するために－

12/2

土

開会13:00 / 受付12:30～
閉会16:55
帝京大学八王子キャンパス
小ホール(ソラティオスクエア地下2階)

参加申込方法

右の2次元バーコードを読み込んで、フォームからお申し込みください。
<https://forms.gle/PbtDbkwe3v8NXs6M7>

申込締切

2023年11月26日(日)



日頃の教育実践や研究成果を広く公開するため、毎年、教職大学院フォーラムを開催しています。今回は、「不登校の理解と支援」ー多様で適切な教育機会を保障するためにーをテーマとして、皆様と共に考えたいと思います。

本テーマの主旨

全国の小中学校における2022年度の不登校児童生徒数は、小中学生合わせて前年度から5万4108人(22.1%)増の29万9048人となり、過去最多を記録し、10年連続で増加しています。

こうした状況の中、2017年に「教育機会確保法」が施行され、不登校児童生徒に対して多様で適切な教育機会の保障が重視されました。

本フォーラムでは、不登校支援にかかわる様々な立場の方々を招き、支援現場からみた不登校の現状と理解、具体的な支援のあり方や課題について、会場の参会者、教職研究科学生・教員とともに考え、不登校についての理解を深め、望ましい支援のあり方を模索していきます。

基調講演

不登校の現状と「教育機会確保法」を踏まえた
不登校への多様な支援について

講師

伊藤 美奈子先生(奈良女子大学教授)

文部科学省「不登校に関する調査研究協力者会議」委員
文部科学省「中央教育審議会専門委員」(初等中等教育分科会 特別活動)
文部科学省「生徒指導提要の改訂に関する協力者会議」委員
総務省「不登校・ひきこもりの子供支援に関する政策評価に係る研究会」委員

【問い合わせ先】

帝京大学八王子キャンパス
教務グループ 教職大学院担当
〒192-0395 東京都八王子市大塚359
Tel 042-678-3300
Mail kyoshoku@main.teikyo-u.ac.jp

パネルディスカッション

支援現場からみた不登校の現状と理解、
具体的な支援のあり方・課題について

パネリスト

学識経験者 スクールカウンセラー
伊藤 美奈子 先生(奈良女子大学教授)

中学校現場 特例校
前田 浩 先生(世田谷区立世田谷中学校統括校長)

教育委員会 バーチャル・ラーニング・プラットフォーム
山本 勝敏 先生(多摩市教育委員会教育部参事)

小児科医
藤井 靖史(帝京大学教職研究科教授)

コーディネーター 前島 正明(帝京大学教職研究科准教授)